

ふくしま国語塾 欠席,遅刻時/災害時の詳細

【1】欠席・遅刻

- 【切り替え】 体調不良等により対面授業に出席できない場合は、**オンライン受講に切り替える**ことができます（メールにてご連絡ください）。「咳が出ている」など明らかな症状がある場合は、躊躇なくオンライン受講を選択してください。なお、暴風雨・大雪等の災害時も「完全オンライン」に切り替えることがあります。
- 【欠席時連絡】 オンライン受講もできない場合は、欠席扱いとなります（メールにてご連絡ください：メール記載必須事項……生徒氏名、欠席月日、欠席理由）。
- 【欠席時対応】 **欠席時、振替・返金等を行いません**。大地震等の災害による休講時も同様です（後述「災害時対応」参照）。
 - 振替をしない理由……振替を行っても、振替先の受講枠とその前後の本来の受講枠との間で学習内容が重なってしまいます。また、その結果、その生徒だけが「今日扱う課題の答えを知っている」という現象が起こり、非常に授業がしにくくなります。また、振替は安易な欠席の要因にもなります。
 - オンライン授業を欠席した場合、その録画を見ることはできません（安易な欠席を防ぐため）。なお、「受講を身構えていたが機器トラブル等により参加できなかった場合」に限り、録画の視聴ができます（zoomの仕様上、短期間のみ閲覧可能）。
 - 欠席した際は、「1回〇〇円を損した」などと考えず、年単位での総体として享受できる価値をお考えください。定期券について「乗らなかった日の運賃を損した」という発想をしないのと同じです。
- 【過度の欠席】 無断欠席・過度の欠席・過度の遅刻等は、強制解約規定（通塾規約参照）の適用対象となります。
- 【遅刻】 遅刻についても欠席時と同様メールにてお知らせください（電話は極力避けてください）。遅刻が見込まれる場合は、その時点で必ずご連絡ください。
- 【連絡方法】 お子様がお1人で電車通塾をしているケースなどでは、保護者様経由ですと連絡が遅れます。お子様本人から直接連絡できるよう、お子様の携帯電話に当方のメールアドレスと固定電話番号を登録するようにしてください（携帯がない場合も、公衆電話からかけられるよう番号をメモしておくなど、準じた対応をお願いします）。
- 【予定休講】 1ヶ月以上前に告知する「予定休講」*については、カレンダーへの掲載及び保護者宛一斉メールによって行います（*春期、夏期、年末年始の休講、および、

主に曜日ごとの授業数調整のため臨時に設定される休講等)。授業料は変動しません。

- **【指導者病欠等】** 万一、指導者（福嶋）の都合（病気・他）で急に休講になった場合は、保護者様および生徒に不利益がないよう、適宜対応します。
- **【定期試験】** 中高生（または小中一貫校の小学5・6年生）が、「**定期試験期間中（期間前）であること**」を理由に欠席するケースが見受けられます。当塾では、**定期試験のたびに欠席することのないよう指導**しています（欠席できないわけではありませんが、極力休まないように指導しています）。定期試験のたびに欠席していると最大で年間5回の欠席になり、学習の連続性が失われます。また、**いわゆる「休み癖」がついてしまい**、他の軽微な理由でも休みたくなってくるのです。何も良いことはありません。定期試験とは、試験前や試験中ではなく通常時から対策をとるべきものです。本当の意味で定期試験を重視している生徒は、前もって対策を積み重ねておくはずであり、付け焼き刃の勉強・一夜漬けの勉強に頼るようなことはありません。ゆえに塾にも普段どおり通うことができます。逆に言えば、定期試験中（前）だからといって塾を欠席するような生徒は、本当の意味で定期試験を重視していないわけです。こうした理由での欠席が多い場合、退塾（解約）を勧告することがあります。くれぐれもご注意ください。

【2】災害時対応

——**授業中に地震※が発生した場合**（※首都圏における震度5強以上の地震。以下同じ）

- 対面・オンライン問わず、授業を中断します（**振替・返金等は一切行いません**）。
- 対面授業時は、自宅との距離や校種・学年（年齢）にかかわらず、お子様はひとまず当塾でお預かりします（最低でも、保護者様と連絡がとれるまでの間は、授業終了時刻を過ぎていてもお預かりします）。保護者様と連絡がとれたら、その場で方針を決めます。帰宅困難と思われる場合、お子様を当塾で一晩お預かりすることも可能です。当塾には、停電時用照明類・飲料水・非常食・災害時用ブランケット等をひと通り備蓄しています。
- 地域防災拠点（東品濃小学校または品濃小学校）または広域避難場所（戸塚カントリークラブ）に避難する場合があります。

——**授業開始時刻より前に地震が発生した場合**

- 対面・オンライン問わず、当日のそれ以降の授業は休講となります（**振替・返金等は一切行いません**）。
- 授業開始まで間がなく※、当該授業に出席する通塾生がすでに当塾に向かっていることが予想される場合は、状況が判明し次の行動をとれるまで、当塾で福嶋が待機します。授業開始まで間がある※場合は、福嶋は塾で待機しません（塾には誰もいない状態とな

ります) (※判断基準の目安は 90 分)。

- 携帯等が一切つながらず、保護者様に休講を通知できない場合でも、前項に該当する場合は断りなく休講とさせていただきます (休講の旨をツイッターに掲載することがあります : アドレス後述)。

——気象庁により「警報」が発令された場合

- 授業開始時刻から起算して 90 分前※の段階で、横浜市内に「警報」(大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪の各警報) が出ている場合、該当する授業は「完全オンライン授業」に切り替えます (※17:30 の授業では 16:00 の段階 / 19:40 の授業では 18:10 の段階)。状況によっては警報を待たずにオンライン決定、あるいは休講決定となります (休講であっても**振替・返金等は一切行いません**)。

——J-Alert 発信時の対応

- 北朝鮮によるミサイル発射の危険性が生じた際は J-Alert が発信されます。
- 通常、地下 (地下街・地下鉄等) や頑丈な建物内に避難することが理想とされていますが、実質的には発信からほんの 5,6 分しか余裕がないため、当塾での授業中は室内に待機させることとなります (念のため窓際を離れ建物中心部に近い場所で)。その後、状況を見つつ授業の続行可否やお子様のお引き取りについて判断します。

——その他の状況

- 休講にならず授業が実施されるケースで、安全上の配慮から保護者様が欠席を選択したという場合であっても、通常どおりの欠席と同じ扱いになります (**振替・返金等は行いません**) (対面・オンライン問わず)。

——告知手段

- 大規模災害発生時は携帯電話やメールの送受信が制限されます。その場合の当塾からの告知手段としてはツイッターを使用します。
 - 業務用ツイッターアドレス : https://twitter.com/Fuku_Koku

——特殊災害・指導者病変等

- ここまでの各項目はいずれも、災害の特殊性により急きょ変更となる場合があります。また、上記に該当しないタイプの災害時・緊急時には、上記に準じながらも、個々別々の判断を行います。
- なお、対面授業中の指導者病変等の際は、保護者様と連絡※をとり生徒を安全に帰宅させ後日振替 (or 返金) 実施とする場合があります (※校種学年・自宅距離・授業時間帯等により、連絡がつく前に帰宅させる場合あり)。